

一般質問



宮本
議員

りましたら、一定期間森林の管理を市が行うことや、市から森林経営をして整備していくよう今後進めていきたいと考えています。

○遊休資産を活用したリサイクル発電事業の開発について

○松浦市の林業行政について

農林課長 松浦市の全面積はおよそ
1万3000ヘクタールです。最新
の長崎県森林・林業統計によると
松浦市の森林面積は約6000ヘク
タールとなつており、森林が全面積
に占める割合は約46%です。

質 山林の杉の木は大体40年、ひきは60年ぐらいで、これ以上年をとると二酸化炭素を吸収にくくなり、この問題になりまー。雨が降つて

地域経済活性課長 今後の活用の可
能性、事業者による現地視察の可否
について、当該施設を管理している
担当課も含めて協議を行いました。
その結果、現在、北松北部クリーン
センターで処理をしていますが、15
年後を見据えて今後、その後の施設
の用地を含めた検討を数年後にはま
た進める必要があります。今の処理
施設の後の施設を建設するための新
たな用地を選定するに当たり、現在
の旧総合衛生センターの跡地について
ても候補地の一つになり得ることか
ら、少なくとも新たな処理施設の建
設の方針が決定されるまでの間は
市が保有しておくべきという結論と
なりました。

地域経済活性課長 今後の活用の可
能性、事業者による現地視察の可否
について、当該施設を管理している
担当課も含めて協議を行いました。
その結果、現在、北松北部クリーン
センターで処理をしていますが、15
年後を見据えて今後、その後の施設
の用地を含めた検討を数年後にはま
た進める必要があります。今の処理
施設の後の施設を建設するための新
たな用地を選定するに当たり、現在
の旧総合衛生センターの跡地につい
ても候補地の一つになり得ることか
ら、少なくとも新たな処理施設の建
設の方針が決定されるまでの間は
市が保有しておくべきという結論と
なりました。

一般質問



谷口
講員

○高齢者の移動手段確保並びに安全運転支援装置等設置に係る支援の検討について

○市道志佐浦中央線一部通行止め区
いふところではあります。現時点において、支援することは難しいと考えています。

質 高齢者等の日常生活の足を確保するためにも、乗り合いバスの運行を土日へも拡大できないか。

質 間の復旧工事進捗状況について
平成30年7月の豪雨により、市道志佐浦中央線の一部歩道の法面崩壊が発生し、通行止めとなつた。その後の定例会にて、災害査定により工事費が決定されれば、速やかに復旧工事を実施し、早期完成に向けて努めてまいる旨の答弁があるが、未だ通行止めが解除されていない。一日も早い共用再開が求められるが今後の見通しは。

かと聞いていますし、価格についてもやはりいいものは非常に高いということです。性能や価格がしつかり落ち着き、一般的な実績が上がってきたところでその必要性を十分見極めていかなければならないと考えているところでありまして、現時点において、支援するということは難しいと考えています。

について個人の管理責任を明確にし、森林所有者が自ら森林の経営管理をできない場合には、市長に管理を委託するような制度となっています。来年度以降、地域住民の意向調査をやる予定にしており、その結果、市に預けたいというような御依頼があ

ても候補地の一つになり得ることから、少なくとも新たな処理施設の建設の方針が決定されるまでの間は市が保有しておくべきという結論となりました。

市長 松浦市では交通対策、また支援対策として様々な施策を行つておられます。まずはこういった施策を十分に活用していただくことが必要ではないかと考えています。

後付け踏み間違い防止装置についても、まだ開発途上の状況ではないが

地滑りを抑止する主要な構造物は10月末までに完成するめどがついているので、そこが完成した時点で全面通行止めは解除し、残りの工事の内容に合わせて、片側通行規制の対応をして一日も早い工事完成に向けて進めていきたいと考えています。